

線形代数学□ 平成24年度前期 期末試験問題

注意：解答の求め方がわかるように記述すること。また、解答の順番は問わない。

1. 次のベクトルが1次独立であるかどうか判定せよ。(15点)

$$v_1 = \begin{bmatrix} 2 \\ -1 \\ 1 \\ 2 \end{bmatrix}, v_2 = \begin{bmatrix} 1 \\ 2 \\ 1 \\ -1 \end{bmatrix}, v_3 = \begin{bmatrix} 4 \\ 3 \\ 3 \\ 0 \end{bmatrix}.$$

2. \mathbb{R}^3 の二つの基底を

$$[v_1, v_2, v_3] = \begin{bmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & -1 \\ 0 & 1 & 1 \end{bmatrix}, [u_1, u_2, u_3] = \begin{bmatrix} 1 & -1 & 0 \\ 1 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}$$

とするとき、 $\{v_1, v_2, v_3\}$ から $\{u_1, u_2, u_3\}$ への基底の変換行列を求めよ。(15点)

3. $f: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}^2$ を

$$f\left(\begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix}\right) = \begin{bmatrix} 1 & 1 & 2 \\ 2 & 2 & 4 \end{bmatrix} \begin{bmatrix} x \\ y \\ z \end{bmatrix}$$

と定めるとき、 $\ker f$ の基底と次元を求めよ(15点)。

4. 次のベクトルが \mathbb{R}^3 の正規直交基底であることを示せ。ただし、正規直交基底とは、長さが1であり、かつ互いに直交するベクトルでつくられる基底である。(15点)

$$v_1 = \frac{1}{2} \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ \sqrt{2} \end{bmatrix}, v_2 = \frac{1}{2} \begin{bmatrix} 1 \\ 1 \\ -\sqrt{2} \end{bmatrix}, v_3 = \frac{1}{\sqrt{2}} \begin{bmatrix} 1 \\ -1 \\ 0 \end{bmatrix}.$$

5. 次の行列が対角化可能か判定し、可能であれば対角化せよ。(10点)

$$A = \begin{bmatrix} 1 & 0 & 1 \\ 0 & 1 & 0 \\ 0 & 0 & 1 \end{bmatrix}.$$

6. 行列

$$B = \begin{bmatrix} 1 & 2 & 3 \\ 2 & 2 & 2 \\ 3 & 2 & 1 \end{bmatrix}$$

を次の順序で対角化せよ。(30点)

- (1) 行列 B の固有値を求めよ。
- (2) 行列 B が対角化可能であるか判定せよ。
- (3) 各固有値に属する固有ベクトルをそれぞれ求めよ。
- (4) B を対角化する行列 P を求めよ。
- (5) P^{-1} を求めよ。
- (6) $P^{-1}BP$ を計算せよ。